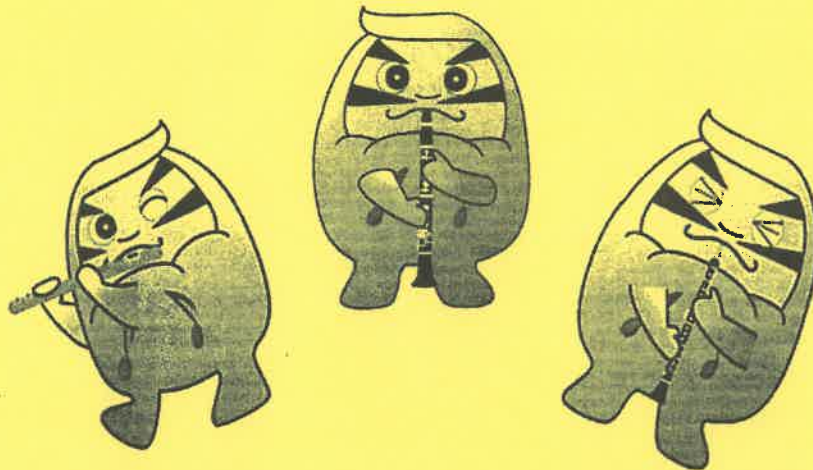


2026年度

第50回神奈川県アンサンブルコンテスト予選

《第27回川崎アンサンブルコンテスト》

参 加 要 項



主 催

神奈川県吹奏楽連盟川崎支部川崎吹奏楽連盟
朝日新聞社

2026年度

第50回神奈川県アンサンブルコンテスト予選

第27回川崎アンサンブルコンテスト

期 日 2026年11月 7日(土)【高校生・中学生(一部)】
8日(日)【中学生】

会 場 カルッツかわさき 川崎市スポーツ・文化総合センター

主 催 川崎吹奏楽連盟 (神奈川県吹奏楽連盟川崎支部 川崎吹奏楽連盟)
朝 日 新 聞 社

後 援 川崎市教育委員会(予定)

大会目的 本大会は学校音楽としての吹奏楽の振興並びに地域社会における音楽の育成と合わせて本県芸術文化の発展に資することを目的とし、本大会の優秀チームを神奈川県アンサンブルコンテスト(東関東アンサンブルコンテスト予選)に推薦し、更に全国的視野における向上を図るものとする。



川崎アンサンブルコンテスト実行委員会 川崎吹奏楽連盟 川崎市教育委員会 朝日新聞社

実施規定

1 参加部門

- (1) 中学生の部 (2) 高校生の部

2 参加チーム、演奏人員

- (1) 参加チーム数は、中学生の部、高校生の部では1団体2チームまでとする。校内外で活動する単独校や複数校混合の団体についても1団体2チームまでとする。
- (2) 各部門の編成は、3名以上8名までとする。

3 参加資格

参加資格は川崎吹奏楽連盟に所属する団体で、次のとおりとする。

(1) 中学生の部

構成メンバーは、同一中学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数混合の団体（合同バンド及び地域バンド等）に在籍している中学生とする。（活動を共にする小学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のため出演者名簿を提出すること。

(2) 高校生の部

構成メンバーは、同一高等学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数校混合の団体（合同バンド及び地域バンド等）に在籍している生徒とする。（活動を共にする小学生、中学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のため出演者名簿を提出すること。

- (3) 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体とは、「それぞれの学校長が認めた単独校どうしの複数校による合同の団体（以下、合同バンドという）」及び「地域バンド等」の2種類とする。

- ① 合同バンドとは、以下の条件のもと単独で本大会に参加できない団体が、各々の団体長の許可のもと編成する団体。

（中学生の部）

ア 同一支部内における同一部門の単独校どうし、単独校と地域バンド、地域バンドどうしの合同を認める。

イ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

ウ 合同バンドを組織する団体数に制限は設けない。

エ 都道府県や市町村等の指示により、連盟加盟の拠点校を中心とした合同部活動に所属する未加盟校の生徒の参加を認める。

（高校生の部）

ア 同一支部内における同一部門の単独校どうしの合同を認める。

イ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

ウ 合同バンドを組織する団体数に制限は設けない。

- ② 地域バンド等とは、任意の個人または団体が組織し、小学生、中学生、高校生で構成された団体とする。

（吹奏楽部のない単独校に所属する生徒または、吹奏楽部があっても入部していない生徒が組織する団体も含む）

- ③ その他、上記①、②に該当しない団体の参加については、川崎吹奏楽連盟理事会の承認を得る。

※合同バンド及び地域バンドでの参加を考える場合、申し込み前に川崎吹奏楽連盟理事長へ連絡をしてください。申込条件に当てはまることの確認や、申し込みにおいての注意条項をお伝えします。

- (4) 部員不足により単独の学校単位で参加できなくなる中学生、高校生へ、参加の機会を広げる趣旨で、中学生の部、高校生の部への合同バンドまたは地域バンド等の参加を認める。ただし、学校単位の合同バンドにあつては、構成するそれぞれの学校が個々に、地域バンド等にあつては、参加を希望する部門ごとに川崎吹奏楽連盟に加盟登録していなければならない。また、合同バンドや地域バンド等を編成するにあたり、勝利至上主義的な考えが先行しないよう十分配慮する。
- (5) 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体（合同バンドや地域バンド等）の編成人数の上限は設けない。
- (6) 高校生の部において、地域バンド等で参加した団体ならびに、定時制高等学校・通信制高等学校（全日制に定時制・通信制の生徒が入る場合も含む）は、神奈川県大会への推薦対象とするが、東関東大会への推薦対象とはならない。
- (7) 各部門とも次の事項は、共通して厳守すること。
- ① 職業演奏家の参加は認めない。
 - ② 同一奏者が2つ以上のチームに重複または他都道府県吹奏楽連盟のコンテストに出場することは認めない。
- (8) 各部門とも事前または事後に参加資格に抵触したことが判明した場合は、出場停止あるいは入賞取り消しの処分をすることがある。

- ※ 小学生・・・学校教育法で定める小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校の小学部に在籍する児童をいう。
- ※ 中学生・・・学校教育法で定める中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校の中学部に在籍する生徒をいう。
- ※ 高校生・・・学校教育法で定める高等学校（全日制・定時制・通信制）、中等教育学校後期課程、特別支援学校の高等部に在籍する生徒をいう。

4 演奏及び演奏時間

- (1) 編成は、木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものを原則とする。ただしコントラバスのみによる編成及びリコーダーの使用は認めない。
- ① 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
 - ② 独立した指揮者は認めない。
 - ③ 楽器を全く使用しない（手拍子や足踏み等のみ）演奏は認めない。
 - ④ ピアノ・チェレスタ・チェンバロ・オルガン等の鍵盤楽器及びハープの使用は認めない。
- (2) 出場チームは任意の自由曲1曲（組曲も1曲とみなす）を演奏して審査を受けるものとする。
- (3) 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。楽譜に指定された楽器以外の楽器で演奏する場合も必ず演奏許諾書を提出すること。
- (注) 1 作曲者の死後（没後）およそ70年（国によっては50年）を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。
- 2 編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社）が行っている。
- 3 出版楽譜であっても日本国内での演奏許諾がないものがある。
- (4) 演奏時間は5分以内とする。

ただし、近年のチーム数増加に伴い、終了時間が遅くなっていることを鑑み、中学校の部を1日で開催することが難しい状況である。したがって、初日に高校生・中学生（一部）のチーム、2日目に中学校のその他のチームという形の開催にさせていただきたい。また、中学生・高等学校のすべての部門を合わせた

参加申し込みチーム数が80チーム程度を超えた場合（特に打楽器アンサンブルが増えた場合はこの限りではない）、進行に協力をしてもらう意味で、特別の措置として中学生の部・高校生の部の演奏時間を3分以内とする。

- (5) 演奏は原則ステージ上で行うこと。ただし、オフステージでの演奏を希望する場合は、曲目等申込書に明記すること。また、演奏者が何らかの理由により移動しなければならない場合は、ステージ上を移動することとし、演奏中に舞台裏を上手から下手、または下手から上手に移動することはできない。
- (6) ステージ上への共鳴箱、反響板を持ち込むことはできない。
- (7) 上記(1)～(6)のいずれかに抵触した場合は失格とし、審査の対象としない。

5 出演順、表彰及び県大会への推薦

- (1) 各部門とも、演奏の出演順は川崎吹奏楽連盟で決定する。（編成ごとの出演順にはしない）
- (2) 「技術」、「表現」の2項目について10段階で審査する。
- (3) 表彰は、部門ごとに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈る。金賞受賞チームの中から優秀なチームを神奈川県アンサンブルコンテストへ支部代表として推薦する。
- (4) 賞は、審査員の評価に基づき審査集計係が厳密に処理を行い、理事長が決定する。
- (5) 結果について、審査員への問い合わせや異議申し立てをすることを禁止する。万が一その事実があった場合には賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
- (6) 審査員公表後は、該当年度の審査員に指導を依頼したり、指導を受けたりしてはならない。
※上記に違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、当該チームのコンテスト参加を認めない。大会終了後に発覚した場合は入賞取消しとする。

6 参加申込み注意

- (1) 各部門とも、各団体より2チームまで申込みが出来る。
- (2) 参加費は1チームにつき、4,000円とする。
- (3) 申込み後の曲目、メンバーの変更は原則として認めない。
- (4) 年度会費未納団体は申込み出来ない。

7 その他

- (1) ステージ及びステージ袖への「水」の持ち込みは、原則認めない。ただし、「ウォーターゴング」や「グラスハーブ」のような演奏上必要な水槽や水の入ったグラスなどの持ち込みは、次の①～⑤について事前に指定の書式にて計画書を提出すること。
 - ①どこで水を入れるか
 - ②待機場所ではどのように保管するか
 - ③どのように舞台に持ち込むか
 - ④舞台上でこぼれないようにする対策
 - ⑤演奏終了後に水をどう処理するか
- (2) 納付された諸費については理由の如何にかかわらず返金しない。
- (3) 常設楽器及び貸出楽器はない。
- (4) 申し込み時の曲を変更して演奏することは認めない。
- (5) 著作権使用料は、川崎吹奏楽連盟が負担する。
- (6) この規定は全日本吹奏楽連盟の規定に準じて作成されたもので、年度により変更することがある。
- (7) 県大会への推薦団体には、各支部大会表彰式後、県大会推薦書・県大会参加要項・入場券予約申込書を配布する。

(8) 県大会について

【中学生の部】

2026年12月19日（土） 茅ヶ崎市民文化会館（大ホール）

【小学生の部、高校生の部】

2026年12月20日（日） 茅ヶ崎市民文化会館（大ホール）

【大学の部、職場・一般の部】

2026年12月20日（日） 茅ヶ崎市民文化会館（小ホール）

入場券の販売について

- (1) 入場券の代金は、予約券・当日券とも1枚1,000円とする。
- (2) 当日券は400枚を販売する予定だが、情勢に応じて販売しない場合がある。
- (3) 予約券は定例総会で配布した振込み用紙に購入希望枚数を記入し、代金を振り込むことで購入できる。高校生の部の振込みは、参加申し込み受付期間中（9/24～10/1）に参加費振り込みと同時に行うこと。中学生の部の振込みは、入場券振込み用紙にて出演日の発表後から2026年10月12日（月）までに行うこと。出演日は申し込み受付期間終了後、川崎吹奏楽連盟ホームページにて発表する。振込みの確認がとれた団体からチケットを郵送する。
- (4) 厳正な審査を行わなければならないため、未就学児は入場できない。
※各参加団体の代表者（顧問）はこのことを保護者に周知徹底してください。

大会参加申込みについて

1 申込手続

- (1) 必要書類 ※①、②は、川崎吹奏楽連盟ホームページからファイルをダウンロードしてください。
 - ① 参加申込書（原本1部）
 - ② 曲目等申請書（原本とコピー計3部）
 - ③ スコアの表紙と第1ページ（作・編曲者名、出版社名及び編成が確認できるページ）のコピー1部（A4）
※ 冒頭に団体名と編成を明記すること。
※ 組曲の場合、演奏する各楽章の各1ページ目のコピー（A4）も一緒に提出する。
※ 提出されたスコアのコピーで、①曲名（楽章構成） ②作編曲者 ③編成 ④使用楽器（打楽器含む）が、申込書に記入された内容と一致しているかを確認する。スコアの表紙や第1ページで①～④が確認できない場合は、確認できるページも加えてコピーを送付すること。
※ フレキシブル（フレックス）楽譜等、1つのパートを複数の楽器から選択できる場合は、担当する楽器名に○印をつけること。
 - ④ 「演奏許諾書のコピー」（許諾が必要な楽曲を演奏する場合のみ、コピーを1部）
※ 本要項の実施規定4(3)をよく読み、許諾の要否を確認すること。
※ 曲目等申請書「著作権について」の欄でウ・エ・オに丸を付けた場合は、演奏許諾書のコピーの提出が必須となる。手元に無い場合は、出版元に問い合わせ取得すること。
- ⑤ 参加費（1チーム4,000円）の振込
※ 申し込みに先立って、年会費と同じ口座に振込んでください。振込控えのコピーの添付は必要ありません。

ゆうちょ銀行 口座番号：00230-2-100754 口座名称：川崎吹奏楽連盟

※1 チームにつき、②の原本を1部と③、④をクリップ等でまとめ、①の原本1部と②のコピー2部はクリップで止めずに同じ封筒に入れて頂きますようご協力お願いいたします。

※①、②は郵送に加え、添付ファイルとしてメール送信をしてください。

(2) 申込先 ※部門によって申込先が異なるので注意すること。

高校生の部

〒215-0003 川崎市麻生区高石3-25-1

川崎市立西生田中学校 渡部 義昭 宛

TEL : 044-966-8515

中学生の部

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-13-1

川崎市立宮内中学校 木尾 圭佑 宛

TEL : 044-766-3470

①、②のメール送信先 : kuroda@hosei2.ed.jp

添付ファイル内の注意事項をよく読んで送信してください。

(3) 申込受付期間

2026年 9月24日(木) 申込受付開始

2026年10月 1日(木) 申込締め切り (締め切り当日の消印有効)

※参加チームは上記①～④を同封し、⑤は①に添付してレターパックプラスにて申し込んでください。

※レターパックプラスはポスト投函できますが、回収時間を過ぎるとその日の消印になりませんので、ご注意ください。

※メールでのファイル送信も受付期間内に行ってください。

2 参加申込書及び曲目等申請書入力上の注意（不備が多いので気をつけてください）

- (1) 部 門 出場する部門を選択する。
- (2) 団体名 正式名称（〇〇〇立〇〇〇〇学校）と、ふりがなを入力する。
- (3) 編 成 下記に注意して編成を入力する。

【編成表記上の注意】

・同属楽器のみの編成（＋弦バス） ＝（楽器名）○重奏

※サキソフォン、サクソフォンは×、サクソフォーンで統一します

※オーボエのみの編成、ファゴットのみの編成は「木管」

※ホルンを含む木管楽器による編成は「木管」

※バリチューバアンサンブルは「金管」

※マリンバアンサンブルは「打楽器」

・木管（金管）楽器（＋弦バス） ＝木管（金管）○重奏

・木管楽器＋金管楽器（＋弦バス） ＝管楽○重奏

・管楽器＋打楽器（＋弦バス） ＝管打楽器○重奏

※独立した打楽器奏者がいる場合 ⇒ 打楽器を表記する 例）管打楽器○重奏

※管楽器奏者が打楽器も演奏する場合 ⇒ 打楽器を表記しない 例）管楽○重奏

※「混合」や「フレキシブル」という編成はありません。

- (4) 曲 名 「日本名」「ふりがな」「Spelling（欧文）」のすべてを入力。また、組曲等複数の楽章を演奏する場合、楽章番号（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）と副題を演奏順に入力する。

※外国の曲の場合は、日本語題名と Spelling の両方を入力する。

※邦文には、必ずふりがなをつける。

※曲名に数字が含まれる場合には、数字にもふりがなをつける。

※Spelling の表記設定がない場合は、空欄のままとする。

- (5) 作・編曲者 「日本語表記の作曲者名」「ふりがな」「Spelling（欧文）」「生没年」のすべてを入力する（ファーストネームも入力）。

- (6) パート名 実際に演奏する楽器名（持ち替え楽器を含む）と、何番奏者であるかを入力する（クラリネット 1st ⇒ Cl. 1）

※「Player」というパートはありません。略号にある楽器名で演奏するすべての楽器を記入してください。

- (7) 演奏者名 原則として高音部を受け持つ奏者から順に入力する。

- (8) 搬入補助員 打楽器を含む編成では 10 名以下、管楽器の編成では顧問 1 名まで。

※それぞれやむを得ず人数を増やす場合は、川崎吹奏楽連盟理事長に問い合わせること。

- (9) 連絡責任者 顧問名を入力する。

※曲名や作・編曲者のふりがなや生没年等が不明である場合、出版社に問い合わせてください。

災害発生時における連盟行事への参加について

災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加については、当該団体の学
校長・所属長の判断によるものとします。したがって当該事項が発生した場合、参加団体の責
任者は速やかに学校長・所属長の指示に従って当該行事への参加の可否を決定し、神奈川県吹
奏楽連盟事務局に報告するものとします。

なお緊急災害時の避難誘導については、あわせて係員の指示に従うよう児童生徒・団員に周
知徹底をお願いします。

神奈川県吹奏楽連盟主催事業における非常時の対応について

以下の優先順に則り開催方法を決定する。

- 1 全出演団体の安全確保
- 2 代表団体の選出に関わる厳正なる審査
- 3 出演者並びに関係者の鑑賞
- 4 一般への公開

危機的イベントが発生した場合、以下の各項に基づき、理事会を招集しその決定に従い対応する。た
だし、緊急時においては現場の判断を最優先し、事後において理事会に報告するものとする。

- 1 主催事業開催前に主催会場並びに周辺地区が災害・事故等により使用できなくなった場合、臨時理
事会を招集して対応を協議する。全出演団体の安全確保を最優先した上、開催が可能な措置を考え
る。
- 2 主催事業開催中に災害・事故等が発生し、事業の続行が不可能になった場合、大会本部で対
応を協議する。
- 3 コンクール・コンテストにおいて演奏中に地震等が発生し演奏が中断した場合、大会本部で
対応を協議する。その際、出演者及び会場内の人員の安全確保を最優先とし、会館職員の指
示に従い、人員の誘導に協力するものとする。なお、発生した災害が軽微で事業の続行が可
能と本部が判断した場合は、可能な限り時間を延長して事業を続行する。
- 4 中断した団体の演奏は、当該部門の最後に演奏を行うことを基本とする。
- 4 大会本部には常時、理事長、副理事長、事務局長、実行委員長、実行委員長のいずれかが待機するよう
にし、互いの連絡が取れるようにその手段を事前に確認しておく。

※大会本部は緊急地震速報等、外部からの正確な情報が得られるようにし、緊急地震速報が発
令された場合は本部責任者の指示により、速やかに演奏中止の指示を出すこととする。

- 5 事業が中止になった場合の大会参加費、入場券代等の返金は原則として行わない。

- 6 中止または延期の通達

- ア 事業開催日から8日以前にあっては、決定事項を参加予定団体へ文書で通知するとともに
神奈川県吹奏楽連盟のホームページにて公表する。

- イ 事業開催日から7日以内にあっては、決定事項を参加予定団体へメールまたはFAXで通
知するとともに神奈川県吹奏楽連盟のホームページにて公表する。

※中止または延期の通達については上記の手立てを講ずることとするが、事故発生時の状況によって
はこれらの手立てが不可能な状況が考えられる。

アンサンブルコンテストの非常時のメンバー交代に対する対応

神奈川県吹奏楽連盟

- ① 支部大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等法定伝染病または、やむを得ない負
傷により参加できなくなり欠員のまま演奏し、支部代表となった場合、県へは支部に申し込ん
だ正規メンバーで出場することができ。

特別な手続きは必要ない

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)
支部大会演奏メンバー A,B,C,D (Eが欠員)



県大会 A,B,C,D,E (Eが回復し演奏可能となる)

- ② 支部大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等法定伝染病または、やむを得ない負
傷により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して演奏し支部代表になった場合、メンバー
を戻して県大会へ参加するときは、当該支部の理事長の承認を得た上で、当該支部理事長より県
吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。

支部理事長に申し入れ、支部理事長より県理事長へ「メンバー変更願」を提出 (済)

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)



支部大会演奏メンバー A,B,C,D,F (Eが欠員でFが代わりに演奏)



県大会 A,B,C,D,E (Eが回復し演奏可能となる)

- ③ 県大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等の法定伝染病または、やむを得ない負傷
により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して県大会へ参加するときは、当該支部の理事
長の承認を得た上で、当該支部理事長より県吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。
なお、事由の発生が大会直近で緊急の場合は、参加団体の責任者(小、中、高校にあっては顧問
間、その他はメンバーの代表者)が当該支部の理事長へ連絡を取り、許可を得て、当日の受付時
に「団体受付」へ「メンバー変更」を申し出ると共に、当該支部の理事長は、県理事長へその旨
を報告する。

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)
支部大会演奏メンバー A,B,C,D,E



県大会 A,B,C,D,F (Eの代わりにFが出場)

- ※ 上記①～③のいずれの場合でも、県吹奏楽連盟の常任理事会において「変更願」の内容や、
「申し出」の内容に趣意があったと確認された場合は、県大会への出場を認めない。また、大会
終了後に発覚した場合は費を取り消し、次年度の県大会への参加を認めない場合がある。

第27回支部アンサンブルコンテスト
曲目等申込書

部 門	○		整理番号 (記入しない)	—	
ふりがな	#N/A				
団 体 名	#N/A				
編 成	(1チーム目)		○	○	重奏
演 奏 曲	曲 名	ふりがな			
		邦 文			
		Spelling			
	作 曲 者	ふりがな	Spelling		
		邦 文	生 没 年	年	～
	編 曲 者	ふりがな	Spelling		
邦 文					
使用楽譜		出版社名			
演 奏 者	パート名	氏 名	パート名	氏 名	
	1		5		
	2		6		
	3		7		
	4		8		
使用打楽器一覧					
オフステージ申請		※「あり」の場合 右のA～ウに記入	ア 回数	回	イ 楽器
			ウ 演奏場所	その他の場合は、 場所を記入→	
著作権 について		※演奏許諾を 要しないもの	ア 出版されている楽譜及び編曲楽譜で、わが国で演奏許諾を得られているものである。 イ 各国が定める作曲者の著作権保護期間を経過、またはすでに50年の保護期間が過ぎている (2018.12.30以前)ため編曲の承諾を要しないものである。		
右のA～オのい ずれか該当する記号 を選択してくださ い。↓		※演奏許諾を 要するもの	ウ 著作権の存在する曲を編曲したが、著作権者に編曲・演奏許諾を得ているものである。 エ レンタル楽譜等で、演奏許諾を得ているものである。 オ 自楽団のための委嘱作品あるいは編曲作品で未出版だが、演奏許諾を得ているものである。		
		許諾先			
連 絡 責 任 者	ふりがな	○	携帯電話番号		
	氏 名	○	○		
	メールアドレス	○			
団体住所	〒	#N/A	TEL	#N/A	FAX
	住所	#N/A			
上記のとおり、第27回支部アンサンブルコンテストへの参加を申し込みます。 令和8年(2026年) ○ 月 ○ 日 連絡責任者(顧問) ○ (印) ##					

○記入(入力)された内容は、コンテスト運営業務以外の目的では使用いたしません。(はっきりと正確に記入(入力)すること)
※必要事項を記入(入力)のうえ、指定された期間内に参加申込書と一緒に郵送(レターバックプラス(赤))で提出すること。(当日消印有効)
・曲目等申込書は3部(原本A4サイズ)提出すること。提出後の曲目変更は認めません。必ず控え(コピー)をとっておくこと。
・演奏曲スコアの表紙及び第1ページのコピー(A4サイズ)を提出すること。曲名、作曲者、編曲者、出版社それぞれの和文及び欧文と編成が確認できるページ。併せて、組曲等複数の楽章を演奏する場合は、それぞれの楽章のスコアの第1ページ目のコピー(A4サイズ)も提出すること。なお、フレキシブル(フレックス)楽譜等、1つのパートを複数の楽器から選択できる場合は、担当する楽器名に○印をつけてください。必ず団体名を記入すること。

第27回支部アンサンブルコンテスト(入力例)
曲目等申込書

部 門	中学生の部		整理番号 (記入しない)	中 -	
ふりがな	かわさきしりつすいれんちゅうがっこう				
団 体 名	川崎市立吹連中学校				
編 成	(1チーム目)		木管	八	重奏
演 奏 曲	曲 名	ふりがな	①楽章番号 (I, II, III)等の数字にもふりがなをつけること。		
		邦 文	②スコアのまま入力。組曲等複数の楽章を演奏する場合は、演奏順に全て入力すること。 楽章番号 (I, II, III)と副題を演奏順に明示する。提出後の変更はできません。		
		Spelling	③スコアのまま入力。Spellingの表記設定がない場合は、空欄のままで構わないが、 外国の曲の場合は必ず入力する。半角で入力。		
	作 曲 者	ふりがな	④必ず入力	Spelling	⑤半角で入力。邦人は性・名の順。
		邦 文	⑥必ず入力	生 没 年	1996 年 ~ ⑦存命なら「存命」 年
	編 曲 者	ふりがな		Spelling	
		邦 文			
使用楽譜	出版社名	⑧正式名称で入力。右の記入欄はプルダウンで選択⇒			販売
演 奏 者	パート名	氏 名	パート名	氏 名	
	1 Fl. 1				
	2 Fl. 2	⑨スコアの記載順に入力。必ず楽器名略号一覧シートを確認しながら入力。 マリンバを含む打楽器は全員「Perc.」と入力。			
	3 Picc./Fl. 3				
	4		8		
使用打楽器一覧	⑩楽器名は、半角英数で楽器名略号一覧シートを参照し入力。 楽器名略号一覧にない楽器名は、わかりやすく入力すること。				
オフステージ申請	※「あり」の場合 右のア〜ウに記入	ア 回数	回 イ 楽器	人数	名
なし		ウ 演奏場所	その他の場合は、 場所を記入⇒		
著作権 について	⑪入力忘れ、ご注意ください！ 右のア〜オのいずれか該当する記号を選択してください。↓				
オ	⑫入力忘れ、ご注意ください！ ⑬著作権について、ウ・エ・オを選択した場合、入力必須。				
許諾先	許諾書(コピー)の提出(A4)が必要です。				
連 絡 責 任 者	ふりがな	O		携帯電話番号	
	氏 名	O		O	
	メールアドレス	O			
団体住所	〒	O	TEL	O	FAX
	住所	O			
⑭押印忘れ、ご注意ください！					
上記のとおり、第27回支部アンサンブルコンテストへの参加を申し込みます。 令和8年(2026年) O 月 O 日 連絡責任者(顧問) O (印)					
川崎吹奏楽連盟 理事長 黒田 学 様					

○記入(入力)された内容は、コンテスト運営業務以外の目的では使用いたしません。(はつきりと正確に記入(入力)すること)
※必要事項を記入(入力)のうえ、指定された期間内に参加申込書と一緒に郵送(レターパックプラス(赤))で提出すること。(当日消印有効)
・曲目等申込書は3部(原本A4サイズ)提出すること。提出後の曲目変更は認めません。必ず控え(コピー)をとっておくこと。
・演奏曲スコアの表紙及び第1ページのコピー(A4サイズ)を提出すること。曲名、作曲者、編曲者、出版社それぞれの和文及び欧文と編成が確認できるページ。併せて、組曲等複数の楽章を演奏する場合は、それぞれの楽章のスコアの第1ページ目のコピー(A4サイズ)も提出すること。なお、フレキシブル(フレックス)楽譜等、1つのパートを複数の楽器から選択できる場合は、担当する楽器名に○印をつけてください。必ず団体名を記入すること。